



HPはこちらから
ご覧になれます。

新成人おめでとう 二十歳のつどい



1月12日(日) 13時30分より保原体育館で二十歳のつどいが開催され、新成人が大人への第1歩を踏み出しました。新成人らは小学校低学年に東日本大震災と東京電力原発事故を経験し、10代後半

はコロナ禍に見舞われた世代でした。

節目を迎えた若者たちは、一人ひとりが自らの行動に責任を持ち、社会の一員として歩んで行く決意を新たにしました。

活発で新鮮な意見交換会 10月30日(木)

総務企画部会の主催。桃陵中学校新旧生徒会の皆さんと本会から12名が参加し、保原中央交流館第1研修室で行われました。意義ある交換会でした。



● 振興会の活動内容説明

● 中学生からの要望事項

- ・ 楽しめるイベントを開催希望
- ・ 中学生の活動を広報に載せてほしい
- ・ 中学生のボランティア活動をしたい
- ・ 自由に学習のできる場所がほしい



巻頭言

理事長 佐藤貞夫

「兎走鳥飛^{とそううひ}」の如く季節は桜花爛漫の新年度を迎えた。今年は巳(蛇)年。蛇は一般的にはネガティブなイメージがあるが、逞しい生命力があり脱皮する度に表面の傷が治癒していくことから、医療再生のシンボルともなっている。今年度も共に健康には注意をして参りたい。

次心していききたい事は、自分にとつては昭和はついこの間だけ、若者にとつての昭和はここら

が想像する以上に遙か遠い昔である。今年は昭和百年に当たり昭和が終わって三十六年以上経つ。そして「まだまだ若い者には負けない」との思いが「老害」に繋がらない事に気を付け、むしろ「自分はもう若くない」と認めることが今の自分の持ち味を発揮できる第一歩であると考え、若い世代の価値観やニーズを知る為、若者の意見を丁寧に聴き、将来に希望を持ち、安心して活躍できる環境づくりに全力で取り組んで参りたい。「後生恐るべし」である。

門 松作り

12月8日(日)



も ちつき体験

12月22日(日)



竹 灯籠教室

11月17日(日)



100円商店街

11月2日(土)



ま ちなか食堂

1月25日(土)



鹿 狼山登山

1月10日(金)



う たごえ喫茶

1月9日(木)、2月13日(木)



健 康介護教室

12月15日(日)



町内名所旧跡を訪ねて

厳島神社と神事

「つつこ引き」

通

称「弁天様」と親しまれて
いる。伊達家二代常陸次郎
為重が保原城を築いた時、中村郷
の守護神として、現在の野崎観音
堂境内の一部に弁天祠りを造営し
た。明治二十六年、現在の地に厳
島神社として、社殿が造営され遷
座と言われている。

古来、保原で毎月五と十の日に
市が開かれていた。年に一回、旧
正月二十五日には、市の神を祭る
市神祭が行われ、町内の若連がつ
つこを引き合い勝った方の町内に、

市場を開くと決める習わしがあつ
たので盛り上がりつつあったとい
う。

それが、享保十六年の大飢饉の
時、梁川藩主松平通春公が、厳島
神社の御夢告を受け、境内に不作
に苦しむ領民たちを集めて種もみ
を分配してくれた。お陰で翌年は
豊作となり、感謝した領民たちは
豊作の初穂を神前に捧げて豊作を
祝い、その後「つつこ引き」は一
層盛大に行つたと言われている。

現在は、毎年三月第一日曜日に
裸の若衆が寒風の中、「商売繁盛・
五穀豊穰・無病息災」を祈る勇壮
な祭りとして、市の無形民俗文化
財に指定されている。

(厳島神社 宮司 大嶽洋一)



町現代の名工

石材彫刻 須賀五郎氏

昭

和四十五年頃、趣味の一つ
としてお子さんの持ち物や
名札、ステンレス板にルー
ターでよく名前を削り刻んでいた
ことがきっかけでした。

元々絵を描くのが好きだった須
賀さんは、ただ線を描くだけでは
物足りず、この絵を彫刻に出来な
いかと思いつかれ、下絵を描き、
ガラスや石材への彫刻を始められ
ました。

当初は思うようにいかず、苦勞
の連続だったそうです。その後、
線を彫るのでなく線を残し全体が
浮き上がるようにする独創的な彫
刻技術を習得され、他人には真似
の出来ない須賀流の彫り方を編み



須賀五郎さん

出されました。全国唯一の見事な
作品には、唯々驚くばかりです。
ボランティア活動の多忙な合間
を縫い、九十歳の現在でも若さを
保ち活躍中です。

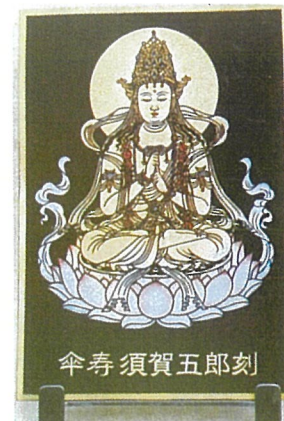
【ボランティア活動】

元中村第三町内会長。元厳島神社
総代。神明宮幹事。伊達市統計調
査員として長年の貢献に対して総
務大臣表彰や県知事より県功労
賞。県警補導協力員等々、多方面
で活動されています。

【代表作品】

- 如意輪観世音菩薩・十三佛之碑・
- 釈迦三尊（仙林寺所有）。
- 孔雀・宝船・釈迦如来・浮世絵・
- 鯉の滝登り等の石掘り。
- ボトル彫刻（しあわせ、ゆめ、
- 十二支他）

※インタビューは広報委員



保原バレーボールスポーツ少年団

- 練習場所 保原小学校体育館
- 練習日 練習場所等の都合上、変更在り
火・木 18:00~20:00
土・日 第1、第3 9:00~12:00
第2、第4 13:00~16:00



- あいさつ・返事
- 真剣練習・学習も
- みんなで助け合う
保護者・指導者一体で育成

団員募集

■入団申込先

スポーツで体と心をきたえよう!

- バレーボール
氏名 齋藤徹雄 電話 090-7073-9170
- バスケットボール
氏名 川村由香 電話 080-1674-0727
- リトル野球
氏名 齋藤一二 電話 090-7939-9732

保原バスケットボールスポーツ少年団

- 練習場所 保原小学校体育館
- 練習日 練習場所等の都合上、変更在り
水・木 18:00~20:00
土・日 第1、第3 9:00~12:00
第2、第4 17:30~20:00



- 基礎・基本のマスター
- チームを通じた人間育成
- 協調性、協調性を育む
見学や体験は随時可能です

福島リーグ伊達リトル野球(硬式野球)

- 練習場所 東洋製罐グループエンジニアリング
福島工場グラウンド(保原町)
- 練習日 毎週土・日 9:00~16:00



めあて

- 実践的な技術を学び
大会などを通して
仲間の大切さを知り
精神力の向上を目指す



本会から健康福祉部会の皆さんが、三階ホールで「ストラックアウト」のブースを出展。他にも講堂や体育館で多くの楽しいコーナーがあり、子どもたちの元気な声が校内に響き渡りました。(参加児童一七五名)

第10回 保原子どもまつり

11月16日(出)

- 主催 保原スクールコミュニティ
運営協議会
- 共催 保原小学校PTA
- 協力 保原中央自治振興会他

お知らせ

ボランティア募集

- ①親子ふれあい農園農作業
- 内容 種まき・除草・収穫 他
- 場所 片平農場 大泉字道城場
- ②みんなのまちなか食堂
- 時期 毎月第4土曜日

支援金助成

ありがとうございます。

ファミリーマート&

むすびえこども食堂助成様

衷心よりお悔やみ申し上げます。

故 浅野 嘉尚様(79歳)

※本会副理事長として振興会の円滑運営にご尽力いただきました。

各種会議



編集後記

今年度の諸事業を終えることができました。ご多忙の中、各事業への参加協力や原稿執筆を頂いた方々に感謝申し上げます。

広報委員会一同